

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和元年6月30日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者 住 所 氏 名 電話番号
〒877-1221 大分県日田市大字花月(伏木町)4009番地の57
有限会社 デイリーファーム本正
代表取締役 本川正浩
TEL/FAX 0973-24-9932
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 デイリーファーム本正
事業場の所在地	大分県日田市大字花月 4009-57
計画期間	H31.4.1 ~ R1.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛 186 和牛 17
③従業員数	5
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ① 自ら堆肥化 動物の死体 ① 化製場へ委託処理



(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		<p>(管理体制図)</p> <p>牧場主 産業廃棄物処理と金の決済 事務員 産業廃棄物処理計画の作成 委託契約の締結業務 産業廃棄物管理票の交付・管理 行政等への各種報告</p>										
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		<p>【前年度 (30 年度) 実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>産業廃棄物の種類</td> <td>排出量</td> <td>排出量</td> </tr> <tr> <td>動物の死体</td> <td>34 豚</td> <td>3000 t</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>7 t</td> </tr> </table> <p>(これまでに実施した取組)</p>		産業廃棄物の種類	排出量	排出量	動物の死体	34 豚	3000 t			7 t
産業廃棄物の種類	排出量	排出量										
動物の死体	34 豚	3000 t										
		7 t										
産業廃棄物の分別に関する事項		<p>【目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>産業廃棄物の種類</td> <td>排出量</td> <td>排出量</td> </tr> <tr> <td>動物の死体</td> <td>34 豚</td> <td>3000 t</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>7 t</td> </tr> </table> <p>(今後実施する予定の取組)</p>		産業廃棄物の種類	排出量	排出量	動物の死体	34 豚	3000 t			7 t
産業廃棄物の種類	排出量	排出量										
動物の死体	34 豚	3000 t										
		7 t										
①現状	産業廃棄物の分別に関する事項	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>なし</p>										
②計画	産業廃棄物の分別に関する事項	<p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <p>なし</p>										

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 30 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2500 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2500 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 30 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	500 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	500 t	t
(今後実施する予定の取組)			
なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】		産業廃棄物の種類	
（これまでに実施した取組）		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
①現状			
【目標】		産業廃棄物の種類	
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
②計画			
（今後実施する予定の取組）			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 30 年度）実績】		産業廃棄物の種類	動物の死体
		全処理委託量	t 7
		優良認定処理業者への処理委託量	t
		再生利用業者への処理委託量	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
①現状			

（これまでに実施した取組）

なし